



# 名勝小金井桜の会 会報 ヤマザクラ

第5号  
2016年1月

発行：事務局 植竹  
Hp <http://koganeizakura.com>  
〒184-0004  
小金井市本町 4-19-8



落葉回収作戦  
開会式  
撮影：小迫邦彦

## 最近の活動状況 その1：

### \*第13回落葉回収作戦を実施（11月）

落葉回収作戦実行委員会（当会が事務局）の呼びかけで11月28日、市内の各種団体・町会・自治会・悠々クラブの皆さん、緑中、一中の生徒さんたち、合計540名余が玉川上水縁に集合して恒例の落葉回収作戦を実施しました。

当日は好天に恵まれ、和気あいあいの中で作業が進められ約1時間半で40㍏のボランティア袋換算で777袋の落葉を回収することが出来ました。



回収作業状況



回収の結果

裏面に続く

## 最近の活動状況 その2

### \*東京都教育庁と懇談（12月）

12月8日に小金井市生涯学習課も同席のもと、名勝小金井桜の管理者である都教育庁の担当者と懇談会-顔合わせ兼ねた、ざっくばらんな意見交換会-を行いました。

その席で都教育庁は、名勝小金井桜の復活を目指すことを謳った「玉川上水整備活用計画」（H22年都水道局策定）に準拠して、桜並木を往時の景観に近づける努力を今後も継続することを改めて表明し、関係4市の間で軽重の差はあるものの小金井市域について重点的に進め、関野橋～梶野橋の次の整備目標は、小金井橋～新小金井橋間になる予定との考えを示しました。

### \*さくら基金 収支その後（11月末現在）

基金・イベント募金累計額 224口 2,642,301円；増加額=71,323円（6月から21口増）

皆様のご協力に深く感謝いたします。

一方、平成22年から育苗ファーム関連費、パンフレット作成費、樹勢調査費、大復活祭活動費、吉野さくらんぼ拾い費など、有効な支出をして来ました。

育苗ファームの移転費用がかさみ、厳しい財務状況にあることに鑑み、引き続き皆様の温かいご支援をお願い申し上げます。（郵送の皆様には「さくら基金の振込み用紙」を同封しましたので、ご活用ください。なお桜の会年会費など、さくら基金へのご寄付以外の振込みは混同を避けるため、この用紙を使わないでください。）

小長久保公園育苗ファームの近況；11月7日撮影  
毎月の会員による草取りなどの手入れの結果、87本の苗木は概ね順調に育っています。来年2月の玉川上水への植樹苗は、この中から元気な苗を選抜します。



### 今後の予定：

\*今年度玉川上水に植樹 28年2月  
小金井市域；関野橋～関野橋の中間部 120mに  
左岸7本、右岸3本 合計10本を植樹します。

\*開花調査・観桜会 28年3/4月  
調査標本木；早咲き、中咲き、遅咲きの5本を調査

### <定例会合>

\*例会；毎月第3土曜日 午前10時～12時  
場所：小金井市文化財センター 会議室

### \*育苗ファーム活動；

毎月第1土曜日 午前10時～12時  
場所：本町3丁目 小長久保公園

### 会員になりませんか

ソメイヨシノとは一味違う個性豊かな玉川上水兩岸のヤマザクラを守り、昔のように復活させようではありませんか。小金井橋のもとでお花見をする日を目指して、さああなたも「名勝小金井桜の会」へご入会ください。

問合せ先：事務局 植竹

電話 042-388-1291

メール bien505@yahoo.co.jp

### <編集後記>

会報第5号をお届けします。昨年1月第1号を発行してから丁度1年経ちますが、ここまでは編集委員の皆さんの尽力のお陰で、当初の”年4回の季刊を目指す”刊行目標がなんとか達成出来ています。あとはもう一つの目標、”本会報が会員とさくら基金サポーターを繋ぐ架け橋になる”ことが出来ているか？ですが、如何でしょうか。

皆様のご意見をお待ちしています。